

市政に関する一般質問

6月会議は18名の議員が質問

新型コロナウイルスワクチン接種について

芝田 裕美 議員

問 現在のワクチン接種者数及び予約者数を伺います。

答 6月16日現在の累積接種者数は1回目が1万1千94人、2回目は2千212人であり、4月1日現在の住民基本台帳における65歳以上人口、3万1千400人に対する、1回目の接種率は35.3%となります。

問 予約が困難な方に対し、予約の代行などを考えるべきと思いますが、いかがですか。

答 予約が難しい高齢者への支援が課題であるため、インターネットの代行を含め、予約の支援方法について、近

新型コロナウイルスワクチンの円滑・迅速な接種について

小易 和彦 議員

問 今後の65歳未満の市民へのワクチン接種の進め方と基礎疾患を有する方への接種対応を伺います。

答 市は基礎疾患をお持ちの方の情報を持ち合わせていないことから、65歳以上の高齢者については、公平性を期す

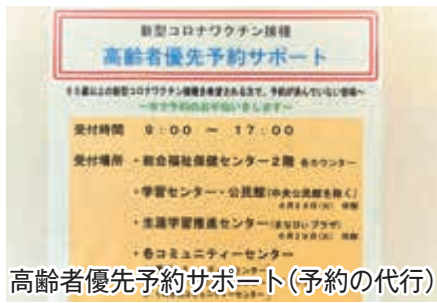
オーガニック給食の導入と有機農業の促進について

佐藤 剛 議員

問 本市における有機・無農薬・減農薬農業の現状について伺います。

答 現在、市内で数件の農業者が有機・無農薬・減農薬農業に取り組んでいます。大きく普及していません。その要因として、1点目に、農作業に時間を要することや一定規模の農地が必要であること、2点目に、収量や品質が不安定であること、3点目に、病害虫の発生による梨などへ

中には広報かまがややホームページにより、市民の皆様にお知らせできると考えています。



高齢者優先予約サポート(予約の代行)

当市の「新型コロナウイルスワクチン接種」をめぐる問題点と今後の進め方

津久井 清氏 議員

問 ワクチン接種に関する市民からの問い合わせ件数とその内容を伺います。

答 6月15日までに約1万3千件のご意見が寄せられており、その内容は、「予約の電話が繋がらない」「65歳以上の対象者に一斉に接種券を発送したために予約が集中したのではないかなどがあり

問 ワクチン予約の方法として当初から75歳以上を優先し、年齢を順次引き下げる方式とするべきだったのではありませんか。

答 年齢階層別に接種券を送付することも検討しましたが、基礎疾患を持つている方を考慮し、65歳以上の方に一斉に送付し、予約を開始しました。

コロナ禍により顕在化した女性の負担軽減について

富田 信恵 議員

問 コロナ禍により経済的な影響を受けている女性に対し、生理用品を無償で提供する「かまがやぼとサポート」事業の概要を伺います。

答 本事業は市の防災備蓄品を有効活用して必要な方に生理用品を配布するとともに、市の相談窓口一覧と一緒に配布することで困窮する方を適切な支援につなげる事業となっています。配布場所は市役所総合案内を含む4か所で、備付けの専用カードの提示により個人情報や伝言することなく生理用品を受け取ることができます。

問 本市では孤立する女性や支援を必要とする女性に対し、地域女性活躍推進交付金を活用して活動を行っている団体

問 市長が6月10日に突然辞職しましたが、市長職務代理者としてワクチン接種をめぐる混乱をどのように認識していますか。

答 予約を取る際の不便さ等、市民の皆様から多くのご意見をいただいております。大変申し訳なく思っています。今までの反省点を踏まえ、市民のためになると判断ができる場合は、ためらうことなく見直していきたいと思います。



専用カード

市内北部地域の道路行政について

中村 潤一 議員

問 船橋我孫子バイパス線の整備状況を伺います。

答 東道野辺七丁目付近から国道404号までの約4kmが供用されており、残りの鎌ヶ谷消防署前付近から栗野十字路手前までの延長約280mについては、県が事業着手し、現在用地取得を進めており、令和2年度末の用地取得予定です。

消火システムによる事故防止について

佐竹 知之 議員

問 本年4月に東京都新宿区で発生した消火設備の作動による死亡事故の原因について、市の見解を伺います。

答 地下駐車場の天井張り替え工事に際して、何らかの要因で二酸化炭素が放出し、緊急時の対応等、安全管理の不徹底があることが大きな事故につながった要因と考えます。

公共交通のあり方について

松澤 武人 議員

問 コミュニティバスの新たな運行計画の実施を延期した経緯について伺います。

答 新型コロナウイルスによる利用者の大幅な減少などにより、運行事業者から新たな運行計画の実施が難しい旨の申出や要望書が提出されたため、令和3年

新型コロナウイルスワクチン接種について

徳野 涼 議員

問 ワクチン接種について、非常に多くの市民が関心や不満を持っていますが、接種状況について伺います。

答 6月20日現在で、65歳以上の1回目の接種率は41%超で、接種は順調に進んでいます。

問 個別の医療機関で予約ができる対象者の基準を伺います。

問 県道船橋我孫子線の栗野十字路交差点付近から東邦鎌谷病院までの歩道整備について伺います。

答 第三中学校の通学路でもある当該区間の歩道整備は、県が地元の皆様へ計画の説明を行い、ご協力をお願いしていくと伺っており、市も引き続き県と連携して早期整備に取り組んでいきます。

問 二酸化炭素消火設備に関わる全ての人に、設備の構造や安全対策の周知を徹底すべきと思いますが、見解を伺います。

答 今回の事故を重く受け止め、同種の消火設備が設置されている建物関係者に対して、これまでに、指導、注意喚起を行いましたが、今後設備の付近で工事等が行われる場合は、工事関係者に対して、その都度注意喚起等を行うよう、建物関係者に要請していきます。

いなかた新型コロナウイルス感染症による大幅な利用者の減少やバス事業者の赤字などを踏まえ、新たな運行計画は、当該感染者が収束し、利用者数やバス事業者の経営状況の推移を見計らう中で進める必要があると考えています。このことから、新たな運行計画の見直しも含め、課題の整理とスケジュールなどについて検討を進めています。

かかりつけ医による接種が安心につながると考えたことや、個別医療機関における予約枠数の日々の変動が大きいことから、接種日時を事前に指定する方法は難しいと考えております。予約に関しましてはたくさんの方策がありますが、それぞれにメリット、デメリットがあり、どれが正解とは言い切れない状況です。